図書館だより　6月号

２０２６年６月発行　江南市立西部中学校　図書館司書　木本規志子

まだ6月なのに、熱い夏の日差しが降り注いでいます。でも時折吹く風は、まだひんやりとして、とても気持ちがいいです。 体育祭おつかれさまでした。体を動かした後は、図書館で風を感じながら、クールダウンしませんか。好きな小説を読んだり、写真集を見たり、定期テストのための勉強法の本を手に取って、一度脳をリフレッシュさせましょう。

さて、今年の読書感想文コンクールの課題図書が発表されました。このコンクールは、課題図書の部と自由図書の部に分かれていて、どちらも中学生の部は、2000 字以内の感想文の応募となります。

イメージキャラクター

名前：おほんちゃん
性格：好奇心旺盛で空想好き。
　　実は絵の才能も・・・！
趣味：読書
　　将来は本を作りたい！
特技：最初の1行だけで本のタイトルを言い当てることができる.

＜中学の部　課題図書＞

『君の火がゆらめいている』落合由佳【著】／講談社

葉澄は障害のある双子の姉のことを大切に思い、彼女の生活を手伝う毎日を送っていた。しかし次第にその気持ちがゆれはじめ……。 いつもわたしが、我慢しなくちゃいけないの？ 障害や重い病気のある兄弟・姉妹がいる子ども――「きょうだい児」の葛藤を描く感動作！

『チーム・テスならだいじょうぶ』
カービー・ラーソン&クイン・ワイアット【著】/杉田七重【訳】／鈴木出版

チーム・テスとは、主人公テスを支える応援団のこと。焼き菓子コンテストに挑戦するテスをバックアップしながら、まだ完治困難とされるクローン病を発症したテスに寄り添う。厚い友情と希望を描く青春ストーリー。

『リュウグウの砂に挑む：チームで小惑星のサンプルを分析』
伊藤元雄【著】／くもん出版

生命の成り立ちの謎に迫るこのノンフィクションは、小惑星探査機「はやぶさ 2」が持ち帰ったリュウグウの砂を分析する過程を描いています。様々な分野の研究者たちが、砂の分析に挑み、ついに「生命のゆりかご」ともいえる重要な手がかりを発見しました。

（出版社内容紹介より）

読書月間(6/25~7/10)

図書委員による
キャンペーンも
予定しています♪

ポイントが貯まると

・図書館の本を一人３冊まで借りられます。
・ポイントが２倍になります。

→ 50P→オリジナルしおりプレゼント
100P→オリジナル図書カードに変更できる。
150P→お気に入りの本を自分でコーティングできる。

新着本！

全国書店員が選んだ いちばん！売りたい本

〈5月号で紹介した本屋大賞の本〉

1位 『イン・ザ・メガチャーチ』
3位『PRIZE』
4位『エピクロスの処方箋』
5位『暁星』
7位『ありか』
8位『探偵小石は恋しない』

『リュウジ式生きるための弁当』
リュウジ【著】
頑張らなくても、ちゃんとウマい!!弁当。

『最後の一色〈上〉〈下〉』
和田　竜【著】
丹後の国の長岡（細川）藤孝と一色五郎の戦のお話。

『1分小説』
浜口　倫太郎【著】
読書月間の読み物におすすめです。

『コミック版日本の歴史　戦国人物伝　豊臣秀長』
加来　耕【構成】
今年のNHK大河ドラマ「豊臣兄弟」見てますか?

『ヨイヨワネ　あおむけ編』
『ヨイヨワネ　うつぶせ編』
ヨシタケ　シンスケ【著】
「息を吸って、弱音をはいて」（帯より）

『わたしの幸せな結婚〈10〉』
顎木　あくみ【著】
シリーズの最新刊です。

『人生を変えたコント』
せいや【著】
「どん底から這い上がった人のほうが絶対に強い!」（せいや）

『古都琴子は好きに生きるので、あしからず』
汐見　夏衛【著】
汐見夏衛の最新刊です。